

# 工業倶楽部

KAGOSHIMA INDUSTRIAL CLUB

発行／(社)鹿児島県工業倶楽部 企画・編集／総務・広報委員会 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 県産業会館内  
TEL099-225-8012 FAX099-225-8020 http://www.ikic.or.jp E-mail:info@ikic.or.jp

2010  
会報：No.46

7

## 平成22年度 鹿児島県工業倶楽部通常総会 開催

日時：平成22年5月26日（水）

場所：城山観光ホテル

平成22年度(社)鹿児島県工業倶楽部通常総会は、5月26日(水)午後2時から城山観光ホテルで開催されました。

来賓を代表して吉田浩己鹿児島大学長から、地域と共に社会の発展に寄与する大学を目指しており工業倶楽部と共通理念を持っていること、相互資質の向上、連携強化を図りながら地域貢献に取り組んでいきたいとお言葉を賜りました。

続いて、来賓12名、賛助会員8名の紹介が行われました。

総会成立宣言の後、濱田酒造(株)の濱田雄一郎氏が議長に選出され議事に入りました。

議事録署名人に、(株)グッドコミュニケーションズの高橋美博氏、(株)フォーエムの森重匡世氏を指名した上で、第1号議案から第4号議案まで原案通り承認又は可決されました。

第5号議案の理事・監事改選については、執行部案を求められたことから執行部案により選任が行われ、その後、新理事の互選で会長、副会長が決まりました。(3面参照)

最後に、川崎会長が、会長としての4期8年間で振り返ったあと、工業倶楽部ますますの発展を期待するとし、関係者へは支援を、会員へは工業倶楽部の活用を呼びかけ、お別れとされました。

(旧会長あいさつ参照)



来賓 国立大学法人  
鹿児島大学長  
吉田浩己氏



講師 濱田健一郎氏



## CONTENTS

特集：鹿児島県工業倶楽部通常総会	1・2
新旧会長あいさつ	2
役員紹介	3

各委員会の年間活動計画	3
来春の採用枠拡大について	3
事務局からのお知らせ・新会員情報・新スタッフ紹介	4



休憩を挟んで、記念講演会に移り、(株)ANA総合研究所代表取締役の浜田健一郎氏による「昨今の経済情勢と地域活性化に向けて」と題した講演がありました。

講演では、人・物の流動が増えることが親会社(ANA)の活性化であるが地域の活性化でもあるとして、航空業界の分析をした上で、新しいものを作るには新しい組織や人材、ヨソモノが重要であること、地域活性化には国内マーケットを固めると共に海外チャレンジを図るべきこと、鹿児島の活性化には、製造業が農業、観光、環境と有機的に連携する必要があることなどを強調されました。

交流パーティでは、川崎会長のご令嬢による魅惑のピアノ演奏が披露されサプライズを誘った後、講師の浜田氏、岡積鹿児島県副知事、吉留(財)かごしま産業支援センター理事長、前田鹿大理事ほか総会にお見えの来賓、関係者と会員が親しく懇談し、工業倶楽部ならではの有意義な産・学・官交流の機会となりました。



来賓 鹿児島県副知事  
岡積常治氏



### 旧会長のあいさつ

みなさん、  
ありがとう  
(退任に当たって)

川崎 暢義

社団法人鹿児島県工業倶楽部会長として4期8年務めさせていただきました。この間、地域産業の振興策に関する提言を行ったり、倶楽部の知名度やステータスを高めることに努めてまいりました。

鹿児島大学の田中学長の時代は、有機農業を総合研究する全学プロジェクトを立ち上げていただきました。永田学長の時には、竹田先生のご尽力もあって当倶楽部との包括連携協力協定を締結することができ、相互の資質向上、大学と県内企業との連携を図り地域経済の発展に寄与する仕組みを構築することができました。また、吉田現学長には、鹿大の明日を耕すために「バイオリファイナリーの研究・実証・事業化」を提案しました。前田理事が農学部長の時には「農援隊」を提唱したところ、2009年正月の新聞記事に大きく取り上げられました。産学官有志によるかごしまモノづくり懇談会で発案があった鹿児

島大学の大学院生への「工業倶楽部賞」は5年目を迎え、受賞者が社会で活躍するようになり、この賞が徐々に重きを成していくものと実感しております。会長の職を通じて色々な人脈を得ることができました。

これからは、身軽な立場から、地域産業の振興にお手伝いしていければと考えており、三つの柱を推進してまいります。一つは今年の3月30日に締結した伊仙町と鹿児島大学、工業倶楽部の連携協定にもとづく伊仙町の黒野菜等のブランド化や町おこし。二つはアジアとの架け橋役。三つは三菱総合研究所との連携によるバイオ燃料の開発、ということです。

大学、県、産業支援センター、その他関係ある方々には、これからも工業倶楽部に対して温かく、そして厳しいご支援をお願いいたします。また、工業倶楽部の会員には、工業倶楽部の上手な利活用を図ってほしいこと、そして経済界での勝ち組を目指して頑張ってくださいということです。

私は、工業倶楽部事務局をはじめ多くの方に支えられて大過なく責任を果たせたなあと、今は満足感でいっぱいです。

最後にみなさんに、心からありがとうございましたと申しあげ、退任のご挨拶といたします。



### 新会長のあいさつ

社団法人  
鹿児島県工業倶楽部  
会長就任にあたって

岩元 正孝

平成22年5月26日に開催されました社団法人鹿児島県工業倶楽部通常総会において会長に就任いたしました。どうぞ会の運営につきましてご協力よろしくお願いいたします。

さて日本では、142年前(明治維新)と昨年政権交代が起きました。時代が外部環境が旧体制の存在を許しませんでした。世の中はこれから大きく変わっていきます。

また、一方日本の一人当たりGDPは1994年に世界一でしたが、16位にまで後退し、日本経済は退潮の容易ならざる状況になっています。

つまり日本は先行して成長している国には引き離され、後ろからは

下位の国にひたひたと追いあげられています。

これらのことから、またこれまでの社団法人鹿児島県工業倶楽部の主たる事業であった「産学官交流」「異業種交流」は事業仕分けで廃止が相次いでいることから分かるように、これまでのやり方では未来がその存在を認めてくれません。

1968年からの日本の繁栄(GDP世界第二位)は工業がリードしました。やはり鹿児島においても工業ががんばるのが一番県民の所得の向上に期すると思います。

今期の事業としましては、進出企業(メンバー外を含む)と地場企業(メンバー外を含む)のマッチング事業を中心に置き、経済のかさ上げを目指したいと考えています。

ビジネスマッチングについては、すでに他にプラットフォームがあれば積極的に使用させてもらうことを検討したいと思っています。

また、日本が衰退していく中、中長期的な対策としてEUをお手本にした「小企業憲章」の制定を働きかけていきたいと考えています。

どうぞ事業の遂行につきましてご協力方よろしくお願いいたします。

# 役員紹介

種別	氏名	所属・役職
会長	岩元 正孝	カクイ(株) 代表取締役
副会長	桑野 正敬	(株)九州タブチ 代表取締役
	小城 年久	小城製粉(株) 代表取締役
	横山 勝一	大協(株) 代表取締役
	本村 嘉啓	南日汽缶工業(株) 代表取締役
理事	有村 佳子	(株)指宿ロイヤルホテル代表 取締役会長
	松山 隆文	インフラテック(株) 専務取締役 【新】
	満石 公一	(株)栄電社 代表取締役
	野元 浩一郎	京セラ(株)鹿児島県分 工場長
	岩下 健一郎	小鹿酒造(株) 代表取締役
	坂元 昭夫	坂元醸造(株) 代表取締役会長
	小田 正弘	(株)仙夢 代表取締役 【新】
	宮村 憲一	(株)トヨタ車体研究所 取締役社長
	木村 由美子	ドリーさかく(有) 代表取締役
	片野坂 正勝	南九食品(株) 代表取締役
	監事	高橋 美博

種別	氏名	所属・役職
理事	本坊 治國	日本澱粉工業(株) 代表取締役社長 【新】
	川崎 暢義	日本有機(株) 代表取締役会長
	乙畑 修	(株)NEOMAX鹿児島 代表取締役 【新】
	濱田 雄一郎	濱田酒造(株) 代表取締役
	林 隆秀	林建設(株) 代表取締役
	久永 修平	久永情報マネジメント(株) 代表取締役
	森重 匡世	(株)フォーエム 代表取締役
	竹田 靖史	放送大学鹿児島学習センター 所長
	益留 福一	マトヤ技研工業(株) 代表取締役
	松下 謙一	(株)丸松 代表取締役 【新】
	森田 俊彦	南大隅町長 【新】
	野元 幸浮	南日本マイクロコンピュータ(株) 代表取締役
	上田 享	(株)モレックス喜入 代表取締役社長
松崎 洋一郎	(協)ユニカラー 常務理事	
弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役 【新】	
監事	藤崎 茂実	藤崎商事(株) 代表取締役

※【新】は新任理事です。

## 各委員会の年間活動計画

### 【平成22年度第2回理事会】

通常総会終了後初めて開催された理事会において、従来の委員会を廃止し、新たに4委員会を設置することとされた。

総会で議決された平成22年度事業計画を中心に、新たな体制で時代のニーズに合致した工業倶楽部活性化のための活動を開始することとなった。

### 総務・広報委員会

各委員会との連絡調整を図りながら総括を行う。また、組織強化の推進、倶楽部のイメージアップ促進等を図ることとし、ホームページのリニューアルや20周年事業計画の策定、新公益法人制度移行のための検討等を行う。

### 渉外委員会

鹿児島県や(財)かごしま産業支援センター等との連携、鹿児島大学、高専等との連携・交流、県外類似団体等との交流を推進し、二水会の開催、鹿児島大学工業倶楽部賞の授与等を行う。

### 事業委員会

県外からの進出企業との交流、プラザ、部会、研究会等会員間の異業種交流の活性化等を推進し、試作プラットフォームの構築等について検討を行う。

### 特命委員会

工業倶楽部が取り組む補助事業・委託事業の調整及び推進に取り組むこととし、中小企業人材確保推進事業、農商工等連携支援事業等を推進する。

なお、各委員会を構成してもらう委員については選任中。

## 来春の採用枠拡大について

鹿児島労働局、鹿児島県、鹿児島市から、来春の新卒者にかかる

採用枠を拡大してほしい旨の要請がありました。

以下、工業倶楽部へお見えになった方々と来訪日です。

平成22年

7月1日 鹿児島市長(的場睦夫経済局商工振興部長)

7月2日 鹿児島労働局(今野文平局長)

鹿児島県知事(白橋大信商工労働水産部長)

鹿児島県教育委員会(原田耕藏教育長)

7月29日(予定) 鹿児島県PTA連合会

鹿児島県連合校長会





## 事務局からのお知らせ

### 農商工等連携支援事業の推進

- 「農商工出合い交流会in南薩」の開催(22年7月29日)  
水溜食品(株)を見学したあと、南さつま市の「味楽来館」で、講演、意見交換、事例発表などを含む交流会を実施。
- 農商工連携セミナーの開催(8月中に開催予定)  
鹿児島市内の会場で、農商工連携のポイントや、きっかけ作り等を学ぶため開催。

### 理事会の開催

7月14日第2回理事会(新体制初)が開催されました。  
理事会では、新会員の入会承認のほか、理事会所属の委員会の組織改変、各委員会の年会事業計画等が可決、承認されました。

### 人材確保推進事業の推進

- パソコン研修会(6月実施済み)  
今年も、実務に役立つパソコン研修を実施。
- ポスター作成  
(8/1~8/31市電・市バスに掲示、会員等に配布)  
工業倶楽部の活動や目的等を印象付け、知名度アップにつなげるとともに、会員企業の人材確保の一助とする。
- 新聞掲載  
(8月12日3段1/5、8月中全5段 いずれもモノクロ)  
ポスター掲示と同じ目的で南日本新聞に掲載する。
- 労務管理研修会、キャリアプラン形成の支援研修会の開催  
鹿児島市内の会場で9月にそれぞれ開催予定。
- コーチング研修会  
鹿児島市内の会場で10月に開催予定。

## 新会員情報



- 会員名 餅原不二雄
- 住所 〒892-0837  
鹿児島市甲突町26-5-902
- ☎ 099-226-4337
- FAX 099-226-4337
- 業種等 ものづくり開発  
(金属鉄工関係)

この度は、当会に入会させて戴き誠にありがとうございました。

浅学な私ではございますが、今後、皆様方と広く交流を深め、独創的なものづくりをめざし努力いたす覚悟しております。

皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 会員名 森田 俊彦  
南大隅町長
- 住所 〒893-2501  
肝属郡南大隅町根占川北  
226番地南大隅町役場
- ☎ 0994-24-3111
- FAX 0994-24-3119

南大隅町長就任2年目を迎え、「農商工連携」「定住促進」「健康づくり」を政策の三本柱に掲げ、町の活性化に取り組んでいます。「農商工連携」では、雇用創出・人材育成を目的とした事業に取り組んでおり、特産品販売、延いては観光業へと地域経済の活性化を目指しています。また、九州新幹線全線開通に伴い、新たな観光ルートとして人情豊かで自然景観に恵まれた南大隅の自然資源を売り出し、自然に親しむ観光として定着させていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



- 会員名 弓場貿易株式会社
- 代表取締役 弓場秋信
- 住所 〒891-0123  
鹿児島市卸本町8-20
- ☎ 099-268-9711
- FAX 099-268-1353
- URL [www.yumiba.co.jp](http://www.yumiba.co.jp)
- 業種等 配合飼料、廃プラ、マグロ、牛肉、木材の輸出等

1981年南九州の製品輸出を目的に創業。以来世界各国に各種商品を輸出。

また円高と共に世界各国から原料・部品・製品を輸入し、メーカー・卸・小売業に販売しています。

「鹿児島から世界に、世界から鹿児島に」をモットーに地域に活かされる企業を目指しています。

## 新スタッフ紹介



農商工等連携推進員  
吉松 忠俊  
県の農商工等連携推進事業により2年の予定でお世話になります。



事務補助員  
田口 元子  
吉松推進員のアシスタントです。よろしくお願いいたします。



事業推進員  
川北 記美代  
新村妙子さんの後任です。よろしくお願いいたします。